

世田谷区環境基本計画（後期）素案について

（付議の要旨）

平成27年度を初年度とする「世田谷区環境基本計画」については、現在、中間見直し作業を進めているが、これまでの検討を踏まえ素案をとりまとめたので報告する。

1．主旨

平成8年に世田谷区環境基本計画を策定し、この間、社会情勢や世田谷区を取り巻く環境の変化などに応じて、平成12年、17年、22年の概ね5年毎に計画を見直し、環境保全に関する施策を展開してきた。前回の平成27年の策定では、進行する地球温暖化への対策や東日本大震災を契機としたエネルギーの消費のあり方を見直す内容となっている。

この度の改定では、パリ協定が採択され、それを踏まえた国の地球温暖化対策計画及び世田谷区温暖化対策地域推進計画などの関連計画との整合を図ることとし、環境基本計画の中間見直し（後期計画）に向けて検討している。環境審議会の審議等を経て、素案を取りまとめたので、報告する。

2．中間見直しの視点とこれまでの主な議論の内容

- （1）環境の保全等に関する目標の実現のため、区民・事業者・区が連携した自主的かつ積極的な行動の推進を明記した構成・内容への変更
- （2）世田谷区の生活環境が良いと感じる区民の割合が増やせるよう、現行計画の評価と課題を踏まえた施策の充実
- （3）現行計画の策定以降の新たな課題や社会情勢の変化を踏まえ、重視すべき視点を整理し計画に反映
- （4）区民・事業者・区の連携した取組みを一層推進するため、代表的な取組みをリーディングプロジェクトとして掲載
- （5）SDGs（持続可能な開発目標）との関連性の明確化、計画への反映
- （6）計画の進捗管理及びモニタリングの実施について拡充し記載

3．これまでの検討経緯

平成30年（2018年）

6月8日 環境共生推進会議（中間見直しについて）

6月20日 オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会
（中間見直しについて）

8月13日 世田谷区環境に関する区民意識・実態調査実施
～27日

- 11月 8日 環境共生推進会議
(世田谷区環境に関する区民意識・実態調査の結果)
 - 11月14日 オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会
(世田谷区環境に関する区民意識・実態調査の結果)
 - 11月15日 環境審議会(諮問、区民意識調査結果)
- 平成31年(2019年)
- 1月24日 環境審議会(現行計画の評価と課題、骨子たたき台)
 - 1月28日 環境共生推進会議(現行計画の評価と課題、骨子たたき台)
 - 2月 6日 オリンピック・パラリンピック・環境対策等特別委員会
(現行計画の評価と課題、骨子たたき台)
 - 4月15日 環境共生推進会議(素案たたき台)
 - 4月25日 環境審議会(素案たたき台)
 - 6月 2日 シンポジウム・ワークショップ開催(参加者数 34名)
 - 7月 5日 環境共生推進会議(素案)
 - 7月25日 環境審議会(素案)

4. 今後のスケジュール(予定)

令和元年(2019年)

- 9月 区民生活常任委員会(計画素案の報告)
- 9月15日~ 素案のパブリックコメント開始
- 9月20日 素案に関する説明会の開催
- 11月 環境共生推進会議(計画案)
- 12月 環境審議会(計画案)
- 答申

令和2年(2020年)

- 1月 政策会議(計画案)
- 2月 区民生活常任委員会(計画案の報告)
- 3月 計画の改定